

環境経営事業所訪問記

株式会社都城北諸地区清掃公社



本社全景

<主な業務内容>

し尿及び浄化槽汚泥収集・運搬業、浄化槽維持管理・清掃業、産業廃棄物収集・運搬・処分業（中間処理）等

<EA21 登録日>

2016年11月



固形燃料（RPF）

今回お邪魔したのは、宮崎県都城市の JR 都城駅から約 3 km 北にある株式会社都城北諸地区清掃公社です。昭和 46 年に地域の清掃会社 4 社が合併してスタートしています。

その後、事業系一般廃棄物、産業廃棄物の収集・運搬・処分業に事業拡大しています。

社名にもあるように、都城市北諸地区を中心に事業を行っており、本社と 6 事業所で構成されます。

きっかけ

これまで水質保全や循環型社会形成に取り組む事業所として環境保全を推進していましたが、地域住民や取引先からの要請もあり、さらに幅広く環境保全を推進しようと EA21 に取り組みました。EA21 を取り組むことにより、環境意識がさらに高まり、会社の信用も高まり、売上の増加にもつながっています。

事業活動として、プラスチック・紙・繊維などの廃棄物は固形燃料である RPF に、アルミ缶やスチール缶はプレスし、発泡スチロールはインゴットにしてリサイクルしています。

また、有機性廃棄物を原料としたリサイクル発酵肥料を生産して、地元住民に提供しています。

地域貢献の一環として、福祉施設「ひだまりこども園」をつくり、2020 年度から、従業員及び地域の子どもたちの保育を始めました。



生産された肥料

環境改善の取組み

1. 本業での環境目標

浄化槽維持管理・清掃事業では、清掃率の向上に取り組んでいます。

また廃棄物処理事業では、発酵堆肥の増産や RPF・インゴット・プレス量の増加を目標設定しています。

2. 電気使用量・車燃料使用量の削減

事務所・倉庫などは、順次 LED・省エネエアコンに更新しています。

RPF 生産工場では、九州電力の省エネ診断を受け、設備の稼働方法などを見直しています。

車は、245 台保有しており、燃費向上・安全性向上のためにデジタルタコメータやドライブレコーダを導入しています。

なお、令和元年度の RPF 生産は 2,194 t であり、CO₂ を 4,892t 相当削減したことになり、会社から発生した CO₂ 排出量を上回っています。

3. 地域貢献

公社として地域貢献を強く意識して、活動を推進しています。

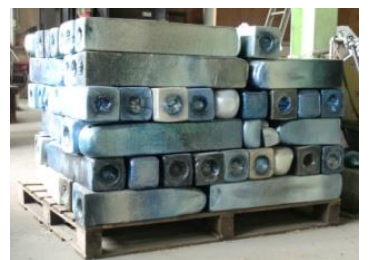
- ・コロナ感染対策として近隣自治体に布マスクの提供
- ・年 2 回の献血
- ・地域イベントへの参画：都城市環境祭り・大淀川サミットクリーン作戦・クリーンアップ三股、霧島酒造まつり春祭り秋まつり
- ・都城市キャリア教育出前講座 等



二俣処分場焼却炉



アルミ缶（プレス品）



発泡スチロールインゴット



霧島酒造イベント

これからの環境活動

BCP（事業継続計画）とからめたソーラ自家発プロジェクトをスタートしています。

また、SDGs・健康経営・働き方改革等社員の幸福を充実させ、地域・社会貢献事業を通じ、地球にやさしく、人にやさしい企業を目指していくとのことです。

貴重なお時間に取材へのご協力いただき、本当にありがとうございました。